

# MISSION SCHOOL Credo20

## Credo 1 Yes,Iam good! Yes,We are good!成功は決まっている!

私たちは、私でいいんだと何度も自分に言い聞かせます。成功とは、自分を変えることじゃない。自分らしい人生をこう生きるんだと決めることです。そして、それは仲間にも同じように、変わることじゃない、その人らしい人生を歩んで欲しいと願うことです。私は仲間とともに自分らしい幸せな人生を目指します。

## Credo 2 ガツツポーズからトレーニングせよ

私たちが欲しいものは、誇らしい感情です。金や物欲や名誉欲にかられません。本当に欲しい感情をゴールとして、人生を進みます。欲しい感情を手にした自分をしっかりイメトレします。私たちは、常にガツツポーズからトレーニングします。

## Credo 3 ゴールから逆算せよ

私たちは、常にゴールへの道筋を計画します。事業の成功は、綿密な戦略立案にかかっています。目先の欲に飛びつきません。真の成功を常に描き、目指す人生を歩みます。

## Credo 4 勝つとるやつに会いに行け

私たちは、なりたい自分への道筋をロールモデル取材で手に入れます。最初から勝ってる者はいません。憧れるロールモデルに聞き込み、今の自分に必要な取り組みを明確にします。やることが見え、勝ったやつの空気感をまとうことさえ出来たら、ゴール達成を確信できます。私たちは、勝つとるやつから勝つ道筋を手に入れます。

## Credo 5 出来る思考で考えよ

私たちは「できる思考」で考えます。「出来るとするならば」「分かるとするならば」は、方法が天から降って来る魔法の言葉です。もしくは発想を変えて「誰ならできるか」「誰なら分かるか」と唱えます。私たちは自分の持つ無限の可能性を信じ、「できる思考」で取り組みます。

## Credo 6 不明確を明確にせよ

私たちは、言葉を大切にします。言語化すべてのものは明確になります。行動が止まる98%の理由は、行く先が見えないことです。この不安を取り去るには、やることを動作まで明確にし、決めて取り組むことです。私たちは言葉を大切にし、徹底的に行動します。

## Credo 7 かたまりで見るな、因数分解せよ

私たちは、全てのスキルが小さな動作で出来ていることを知っています。うまくできないスキルも小さな動作に分解し、できることから繰り返しトレーニングすることで、無意識でできる神経回路を創ります。私たちは、成功に必要なスキルを反復トレーニングで身につけています。

## Credo 8 カメを見るな、ゴールを見よ

私たちは、ゴールだけを目指します。他人の言動に迷わされません。なりたい自分だけを見て、戦略を練り、試行錯誤を徹底的に繰り返します。足元とゴールを何度も検証し、PDCAを高速回転で回すことに集中します。

## Credo 9 やらないことを決めよ

私たちは、やらないことを決めます。このことでやることを明確にします。知らぬ間に業務は増え続けます。忙しさにかまけて、ややもすると「仕事のための仕事」に陥ります。毎朝のイメトレタイムで業務をシンプル化し、まっすぐゴールを目指します。

## Credo 10 今、ここ全力で取り組め

私たちは、意識と集中力を大切にします。意識が他に行き集中していない仕事を「やっつけ仕事」と呼びます。「やっつけ仕事」で満足できるお客様も仲間もいません。いくつの業務を抱えている時こそ、意識を高めて、集中的にみんなのゴールに、今ここ全力で取り組みます。

## Credo 11 一事が万事と心得よ

家族と仕事は両輪です。どちらもスケジュールにして、集中して取り組みます。職場で起きている大半の問題は、家庭でも同じように勃発します。何故ならあなたと言う媒体を通して起きているからです。私たちの思考と取り組みは、全てのものに同時に映し出されます。思考を常に整理して、すべてに心を込めて集中して取り組みましょう。

## Credo 12 ゴールとルールを自分で創る

私たちは、私らしいビジョンを描きます。そのゴールのガツツポーズを明確に描き、そこへ行きつくまでのルールも自分で創ります。他人の言葉に惑わされることなく、私らしい種目を選択します。その他大勢の一になることはありません。ルール化の肝は、まず私が楽しいか？そして、家族や仲間も楽しいか？ここを言語化で明確にし、楽しくゴールを目指します。

## Credo 13 教育する側こそが成長する

私たちは、教える側になった方が自らを成長させることを知っています。教える行為には、教える相手に伝わるように小さな動作に分解し、順番を整理します。そして、伝わる言葉を厳選し、取り組み成果が出せるようアプローチを考え抜きます。この過程にこそ、自分事では気づかぬ大きな発見と気づきを得るからです。私たちは、積極的に仲間の支援を買って出る強豪校のマインドを持っています。

## Credo 14 辛い時こそ笑おう

人は楽しいから笑うんじゃない、笑うからこそ楽しくなるのです。私たちは、辛いときこそ笑います。そして、笑いの中でも新たな発想が生まれることを知っています。どんな時もどんな仕事も笑顔あふれる家族や仲間と笑いながら取り組みます。私たちは、いつも上機嫌で過ごし笑いから幸せを生み続けています。

## Credo 15 夢中に最大集中

人は、好きで得意に夢中になっていると集中力が増し、パフォーマンスが極限に達します。この状態をフロー状態と呼び、勝ちパターンが出来た時は、間違いなくこのフロー状態です。そして、セルフイメージが高まり、数段上のステージが当たり前になっていることがゾーンに入った状態です。私たちは、私の好きで得意を徹底的に追求し、学び成長することを目指します。

## Credo 16 私たちは強豪校に集う仲間だ

私たちは、強豪校理論を信じています。強豪校に集う仲間は、価値観を共にした仲間と学び成長した体験を通じて「戦友」のような絆を持ちます。何でも話せ、なんでも相談できる心の友は、人生を心強くさせます。私は一人じゃない。この意識が芽生えると仲間の成果を我が事のように喜べる。どんな困難も乗り越え、熱意と願望を常に抱き続ける精神を育んでくれます。私たちは強豪校に集う仲間だ。

## Credo 17 欽喜の一体感を目指す

私たちは、自立し自律した仲間です。ここにこそ強豪校としての一体感が生まれます。仲間の成功体験も自分事のように喜び、歓喜し、その成功体験を共に積み重ねてきました。この一体感は、さらに各々のセルフイメージを高め、仲間みんなを成功体質にていきます。信念と価値観を共有した仲間の一体感こそが、くじけそうになる心を支え合い、熱意と願望を生み続けます。私たちは、歓喜の一体感を目指すミッションスクール仲間です。

## Credo 18 行動習慣は成功の元！

ハードワーク期の最大の目的は、行動習慣を身につけることです。私たちは、失敗を恐れず、繰り返し挑戦し続けます。毎日の行動を続けることで、行動が無意識レベルまで到達し、ハードワーク期を抜ける頃には、難なく行動することが出来ています。それこそ、成功のキーワードであり、最大のギフトです。

## Credo 19 未来への投資を今スケジューリングする

新たなスキルを身につけるとは、新たな知識を獲得し、実行に移し知恵に替えていくことです。新たな知識を得る方法は、書籍を読む、ググる、ロールモデルに学ぶなど方法は百万通り。まずは、毎日1時間の自分の時間を投資することから始めます。

## Credo 20 ドロナワ方式で立ち上げ期を突破する

事業の立ち上げ段階では、何がなんでも売りが先です。売り上げを創ることを最優先課題にします。売れる前に作った完璧な計画や、周到な準備も、売上が続かなければ、ただ無駄なコストに終わるのです。ドロナワの語源は、泥棒を捕まえてから縄を編む。売り上げが上がってから死に物狂いで帳尻を合わせてがんばろう。